〒547-0003 大阪市平野区加美南1丁目1-32

2025年10月17日

各 位

会 社 名 ア イ コ ム 株 式 会 社 代表者氏名 代表取締役社長 中 岡 洋 詞 (コード:6820 東証プライム) 問合せ先 取締役経理部長(IR 担当) 榎本芳記 (TEL 06-6793-5301)

第2四半期(中間期)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年5月 13 日に公表しました 2026 年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2026 年3月期 第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2025 年4月1日~2025 年9月 30 日)

2020 十0/1/01 372日 30(1 日)31/左州木根] 心外性の停止(2020 十1/11日 2020 十0/1 00 日/					
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
(2025年5月13日発表)	18,400	1,210	1,460	1,200	83.61
今回修正予想(B)	17,010	650	1,000	430	29.96
増減額(B-A)	△1,390	△560	△460	△770	
増減率(%)	△7.6	△46.3	△31.5	△64.2	
(ご参考)前年同期実績 (2025 年 3 月期第2四半期)	17,898	1,607	1,466	1,050	73.20

2. 修正の理由

当第2四半期は、米州における余剰在庫の影響に加え、地政学リスクの高まりや米国政府による関税政策の影響等による経済の先行き不透明感から、業務用市場及び民生用市場ともに需要は弱含みで推移しました。当社グループは、米国子会社の販売体制の見直しやキャンペーンの展開等による拡販に努めましたが、売上高は当初予想を下回る見込みです。利益面においても、売上高の減少による粗利益の減少に加え、特許権侵害訴訟における和解の成立に伴う和解金(400 百万円)を特別損失として計上するため、当初予想を下回る見込みです。これらの状況を踏まえ、第2四半期(中間期)連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、当第2四半期(中間期)の配当につきましては、当初の予定どおり1株当たり25円を予定しております。

通期連結業績予想につきましては、現在、精査中であり、2025 年 11 月 11 日に公表予定の 2026 年3月期第2四半期(中間期)決算短信と同時に公表を予定しております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。